



— 目次 — Contents

- 2 なぜ検診を受けないのですか？
- 4 行政情報 / 個人番号カードの交付 ほか
- 11 功績・栄光をたたえます
- 12 市長・教育委員会表彰 ほか
- 14 山川ボランティア顕彰  
・方谷さんクイズ
- 15 在宅医療連携拠点事業通信  
・地域おこし協力隊がゆく
- 16 高梁の高校に行こう！
- 17 暮らしの情報 / 子育て支援情報
- 18 暮らしの情報 / 生活支援情報
- 20 情報プラス・市長室からこんにちは
- 22 イベント情報
- 24 検診情報・ヘルシーレシピ
- 25 高梁偉人列伝
- 26 成羽病院通信・学園だより
- 27 図書館だより
- 28 市民のページ
- 30 まちの出来事
- 32 イベント情報・ちょっとひとこと

— 表紙 — Cover

10月25日、成羽総合福祉センター周辺で、「なりわ祭り」(同実行委員会主催)が開かれました。オープニングでは、鶴鳴・成美保育園の鼓隊が登場。みんなで力を合わせた演奏が会場に広がりました。

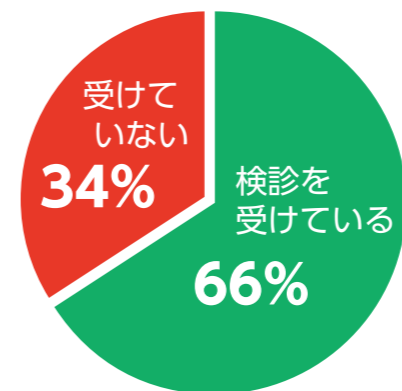
— 人口 — Population

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	32,440	-71
男性	15,528	-44
女性	16,912	-27
世帯数	14,726	-39

(平成27年10月末現在・外国人含む)

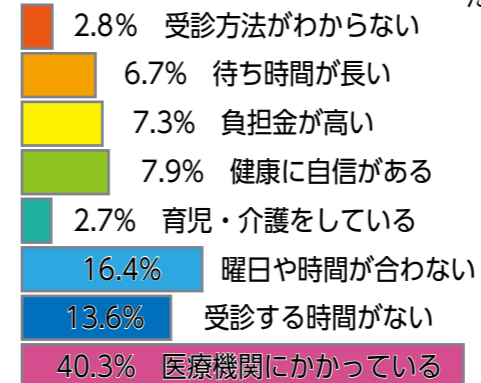


なぜ検診を受けないのですか？  
「自分だけは大丈夫」「もし何かあったら怖い…」  
と思っ  
ていませんか。  
早期の発見があなたを救います。



検診を受けていますか？

検診を受けなかった理由



本市の各種検診の受診率が低いことから、愛育委員の協力を得て、20歳以上の全ての市民を対象とした、「検診受診行動アンケート」を実施し、各種健康診断の受診状況を調査しました。

調査の結果、治療を含め、検診を受診している人は約66%で、受診していない人は約34%にのびります。実に3人に1人が検診を受診していないということになります。受診しない理由はさまざまですが、病気の早期発見はとても大切なことです。

健康づくり課健康増進係 ☎21・0267

愛育委員  
さんの  
おはなし

愛育委員は、地域での健康づくり活動を通して、検診受診の大切さを伝えていきます。その取り組みと体験談を紹介いたします。

安田まり子さん  
(津川町愛育委員)

愛育委員会のリーダー研修会に参加し、「検診受診行動アンケート」の結果をもとに、「愛育委員に何ができるか」をテーマにした、意見交換をしました。

**生活習慣病は死因の6割 症状が出てからでは手遅れに**

死因の6割を占める生活習慣病は、症状が出てからでは手遅れになることがあり、定期的な検診受診が病気の重症化予防になります。

アンケート結果によると、検診を受けない理由はさまざまでしたが、なかには「検診結果を知るのが怖い」という人もいてびっくりしました。



9月28日におこなわれた高梁市愛育委員会連合会リーダー研修会

自分の健康は自分で  
守らなければなりません

私たちが愛育委員は、皆さんの身近な存在として、一人一人に声をかけ、健康づくりのお手伝いをしています。とはいえ、自分の健康は自分で守らなければなりません。皆さんには、検診受診の意味や必要性をあらためて知ってほしいと強く感じました。今後、より分かりやすく健康情報を伝えていきたいと考えています。

田中さい子さん (川上地域愛育委員)

愛育委員は、地域の皆さんの健康を守るために、子どもから高齢者までを対象に、各地域で思考を凝らして支援活動を行い、また、検診受診への呼びかけをしています。

近年は、がん患者が増えています。中でも中高年の発症率が高く、その原因としてストレスや過労が挙げられています。

私は乳がんの経験者  
検診のおかげで助かった

実は、私も乳がん手術を受けた経験者です。幸いにも、自己検診によって自分で発見しましたが、あと1カ月遅かったら命がなかったという、身震いがかかる体験をしました。今もなお、検診の大切さを痛感し、元気であることの喜びと感謝の気持ちで職場に立っています。

病気の恐ろしさや苦しさを知っているからこそ、健康がいかに大切なものであるかを伝えていかななくてはなりません。私は、看護師をしています。



患者さんに検診を受けていたかを尋ねた時、「受けていない」「知らない」などの言葉に直面すると、愛育委員の活動や市からの呼びかけの力不足を感じます。

病院は治療が目的  
検診は体の異常の早期発見が目的

検診を受けない理由が「病院にかかっているから」という人もいます。しかし、病院は治療が目的であり、検診は体の異常の早期発見が目的であることを理解してほしいと思います。検診を受けて多くの人々が命を救われているのも事実です。少しの検診時間を惜しまず、自分の健康は自分で守り、元気で明るく、「健康の里・たかはし」を目指して頑張りましょう！